

庭園で聴く 琉球ヴァイオリン

演奏：大城敦博（おおしろあつひろ）

ヴァイパー奏者 / ループアーティスト [沖縄県那覇市出身]



ヴァイパー（アメリカ Wood Violins 社製）に自ら改造を施し、これまでエレクトリック楽器には不可能とも思われていた繊細な表現力を持たせることに成功、独自の音色を得て国内における6弦ヴァイパーの草分け奏者となった。幅広いレパートリーをもち、イベントやパーティ、学校公演、講演会、定期ライブ、他バンドへの参加、沖縄、京都の新聞、ラジオ、テレビ出演など多数。多くのジャンルにわたる型破りなループ演奏と、約20年をかけて創り上げた故郷沖縄の民俗音楽「琉球ヴァイオリン Ryukyuish Violin」は海外でも好評を得ている。ヴァイオリン上述のカギは骨格にあるという考えから、独自の肩当てを開発して特許を取得。（第4795901号）



free live
入場無料!

琉球ヴァイオリン Ryukyuish Violin

ヴァイオリンは世界各地で民俗楽器としても使われています。そして、唄の盛んな沖縄には楽器のための音楽がほとんどありませんでした。沖縄に生まれ育ちヴァイオリンを手にした私は、祖母の一言に触発され、幼い頃からロズさん唄をこの楽器で表現する方法を模索し「琉球ヴァイオリン（= 琉球の民俗ヴァイオリン音楽）」を創りました。（1st CD「琉球ヴァイオリン」2013年）。その後、6弦の広い音域と変幻自在なヴァイパーの音色がこの音楽に新たな命を吹き込みました。（2nd CD「琉球ヴァイオリンII (Ryukyuish Violin on Viper)」2018年）。



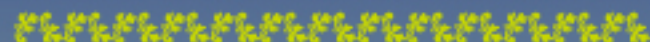
■ ヴァイパー (Viper)

アメリカのヘヴィメタル・ヴァイオリニスト、マーク・ウッドが自ら演奏するために開発した弦楽器。6弦ヴァイパーはヴァイオリン+ヴィオラ+チェロ（の大部分）の音域が出せます。様々なエフェクトをかけてエレクトリック・ギターの様に演奏されることの多いこの楽器に、さらなる表現力を求めてオリジナル改造を施しました。

■ ループペダル (Loop pedal)

予め録音されている音源に合わせるカラオケとは異なり、その場での演奏を録音再生することで少し過去の自分自身と共演できるタイムマシン。再生は切れ目なくループ（繰り返）され、さらに何パートでも多重録音できるので1人でオーケストラのような演奏が可能です。音のマジックをお楽しみください♪

2018
7/15 日 15:30



場所：美術館庭園

（雨天の場合は屋内）

琉球ヴァイオリンHP <http://ryukyuishviolin.com>



京都府立堂本印象美術館
〒603-8355
京都市北区平野上柳町 26-3
TEL 075-463-0007
<http://insho-domoto.com>
市バス「立命館大学前」下車徒歩1分
※駐車場はありません

蘭島美術館コレクション

京の日本画家が描く情景

～ 9/30（日）開催中

同時開催

堂本印象

花鳥・動物の魅力